



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年7月30日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6794 URL <http://www.foster.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 博三  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	42,327	9.7	1,505	△26.5	1,516	△17.8	967	△23.0
26年3月期第1四半期	38,595	40.1	2,049	318.0	1,845	214.5	1,256	516.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 290百万円 (△90.8%) 26年3月期第1四半期 3,141百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	41.46	36.18
26年3月期第1四半期	53.84	46.98

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	99,418	48,403	45.5	1,941.13
26年3月期	98,030	48,604	46.3	1,944.73

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 45,284百万円 26年3月期 45,368百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
27年3月期	-	-	-	-	-
27年3月期(予想)	-	12.00	-	12.00	24.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	80,000	△1.3	2,500	△37.4	2,500	△38.5	1,250	△54.8	53.58
通期	160,000	△4.6	5,000	△17.0	5,000	△21.0	2,500	7.7	107.16

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期1Q	23,506,015株	26年3月期	23,506,015株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	177,140株	26年3月期	177,093株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期1Q	23,328,875株	26年3月期1Q	23,328,999株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(平成26年4月1日～平成26年6月30日)における世界経済は、米国では、雇用情勢の改善を背景に景気回復が続く、欧州も全体的に緩やかな回復が続いていますが、新興国の成長鈍化や地政学的リスクへの不安が見られました。わが国経済は、総じて緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する電子機器・電子部品業界におきましては、車載関連機器が好調に推移する一方で、スマートフォン関連の受注が伸び悩みました。

このような状況のなか、当第1四半期の連結売上高は、車載用スピーカの出荷が好調に推移したことから、42,327百万円(前年同期比9.7%増)となりました。利益面につきましては、スマートフォン向けヘッドセットの価格低下が続いたこと等により、連結営業利益は、1,505百万円(前年同期比26.5%減)、連結経常利益は1,516百万円(前年同期比17.8%減)、連結四半期純利益は967百万円(前年同期比23.0%減)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### [音響部品・製品事業]

オーディオ用のヘッドホンやスピーカ・スピーカシステムの生産、出荷は、ほぼ計画通りに推移し、薄型テレビ用スピーカ・スピーカシステムの生産、出荷は、一部の顧客シェアが上昇し、増加いたしました。

その結果、当事業の売上高は6,517百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

#### [自動車用部品・製品事業]

車載用スピーカ・スピーカシステム等の生産、出荷は、引き続き北米市場向けを中心に堅調に推移いたしました。

その結果、当事業の売上高は14,194百万円(前年同期比23.2%増)となりました。

#### [情報、通信機器用部品・製品事業]

携帯電話用ヘッドセット等の生産、出荷は、スマートフォン向け需要鈍化の影響を受けました。

その結果、当事業の売上高は20,279百万円(前年同期比4.6%減)となりました。

#### [その他]

「フォステクス」ブランドの製品を含むその他の売上高は、前期第4四半期に小型音響部品事業を譲り受けたことから大幅に増加し、1,335百万円(前年同期比253.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は主に売上債権等の増加により前連結会計年度末に比べ1,387百万円増加して99,418百万円となりました。負債は主に仕入債務等の増加により前連結会計年度末に比べ1,588百万円増加して51,014百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定(借方残高)の増加等により前連結会計年度末に比べ201百万円減少して48,403百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末比0.8ポイント減の45.5%となりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより6,695百万円となり、前連結会計年度末に比べ859百万円増加いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益等により2,196百万円となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により1,881百万円となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、短期借入金の増加等により671百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに平成26年5月2日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、見通しの前提となる為替レートは、1 USドル=100円、1 ユーロ=135円であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方式を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,225	9,766
受取手形及び売掛金	28,865	30,374
電子記録債権	1,101	958
製品	16,417	16,548
原材料	7,820	7,757
仕掛品	1,291	1,238
貯蔵品	445	257
短期貸付金	49	4
未収入金	1,695	1,295
繰延税金資産	634	568
その他	2,041	1,916
貸倒引当金	△874	△849
<b>流動資産合計</b>	<b>67,713</b>	<b>69,836</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物（純額）	9,490	9,232
機械装置及び運搬具（純額）	9,710	9,248
工具、器具及び備品（純額）	3,016	2,934
土地	1,034	1,015
建設仮勘定	828	623
<b>有形固定資産合計</b>	<b>24,079</b>	<b>23,054</b>
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	284	318
借地権	846	821
その他	180	127
<b>無形固定資産合計</b>	<b>1,311</b>	<b>1,267</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	2,735	3,136
長期貸付金	45	34
長期前払費用	825	689
退職給付に係る資産	645	693
繰延税金資産	314	326
その他	367	388
貸倒引当金	△9	△9
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>4,925</b>	<b>5,259</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>30,316</b>	<b>29,581</b>
<b>資産合計</b>	<b>98,030</b>	<b>99,418</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,889	13,234
電子記録債務	156	95
短期借入金	14,163	15,400
1年内返済予定の長期借入金	1,310	1,259
未払金	3,175	3,345
未払法人税等	698	313
未払費用	1,562	1,545
繰延税金負債	172	230
賞与引当金	596	590
その他	1,138	772
流動負債合計	34,865	36,788
固定負債		
新株予約権付社債	6,000	6,000
長期借入金	7,080	6,843
繰延税金負債	779	700
退職給付に係る負債	199	230
役員退職慰労引当金	72	68
資産除去債務	222	223
その他	206	159
固定負債合計	14,560	14,226
負債合計	49,425	51,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,770	3,770
資本剰余金	6,372	6,372
利益剰余金	35,416	35,917
自己株式	△133	△133
株主資本合計	45,426	45,927
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	638	568
為替換算調整勘定	△581	△1,130
退職給付に係る調整累計額	△115	△80
その他の包括利益累計額合計	△58	△642
少数株主持分	3,236	3,119
純資産合計	48,604	48,403
負債純資産合計	98,030	99,418

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	38,595	42,327
売上原価	32,793	36,531
売上総利益	5,801	5,796
販売費及び一般管理費	3,752	4,290
営業利益	2,049	1,505
営業外収益		
受取利息	35	34
受取配当金	14	17
雑収入	60	101
営業外収益合計	111	152
営業外費用		
支払利息	74	43
為替差損	192	35
雑損失	48	62
営業外費用合計	315	141
経常利益	1,845	1,516
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	1,845	1,516
法人税、住民税及び事業税	427	354
法人税等調整額	89	131
法人税等合計	516	486
少数株主損益調整前四半期純利益	1,328	1,030
少数株主利益	72	63
四半期純利益	1,256	967



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,328	1,030
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32	△69
為替換算調整勘定	1,845	△715
退職給付に係る調整額	—	44
その他の包括利益合計	1,813	△740
四半期包括利益	3,141	290
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,925	382
少数株主に係る四半期包括利益	216	△91

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,845	1,516
減価償却費	1,643	1,392
のれん償却額	24	7
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△23	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	0	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△48
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	35
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10	△2
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	126	△1
受取利息及び受取配当金	△50	△51
支払利息	74	43
為替差損益 (△は益)	441	△73
売上債権の増減額 (△は増加)	△438	△1,633
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,156	△172
仕入債務の増減額 (△は減少)	△360	1,512
未収入金の増減額 (△は増加)	198	340
未払金の増減額 (△は減少)	△875	216
その他	△90	△161
小計	△653	2,924
利息及び配当金の受取額	50	51
利息の支払額	△74	△43
法人税等の支払額	△416	△735
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,093	2,196
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△0	△509
有形固定資産の取得による支出	△746	△567
無形固定資産の取得による支出	△13	△23
定期預金の増減額 (△は増加)	△253	△750
短期貸付金の増減額 (△は増加)	13	46
長期貸付けによる支出	△2	△2
長期貸付金の回収による収入	3	9
長期前払費用の取得による支出	△53	△59
その他	10	△24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,042	△1,881

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,893	1,484
長期借入れによる収入	111	—
長期借入金の返済による支出	△351	△265
配当金の支払額	△349	△466
少数株主への配当金の支払額	△64	△80
自己株式の取得による支出	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,237	671
現金及び現金同等物に係る換算差額	227	△126
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△670	859
現金及び現金同等物の期首残高	5,359	5,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,688	6,695

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	5,436	11,526	21,255	377	38,595	—	38,595
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	5,436	11,526	21,255	377	38,595	—	38,595
セグメント利益	246	500	1,273	54	2,074	△24	2,049

(注) 1 セグメントの調整額△24百万円は、のれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	6,517	14,194	20,279	1,335	42,327	—	42,327
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	6,517	14,194	20,279	1,335	42,327	—	42,327
セグメント利益	190	666	568	88	1,513	△7	1,505

(注) 1 セグメントの調整額△7百万円は、のれん償却額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。